公式記録用紙(函工)

確認欄	

期　日	平成27年9月26日(土)	天気	雨	記録者	小林	大会名	第68回北海道高等学校ラグビーフットボール南北選手権大会 兼 第95回全国高等学校ラグビーフットボール大会北海道予選会	1回戦・準決勝・決勝
K・O(ラ・サール)	13:30　（30分ハーフ）	レフリー	涌井大輔	アシスタントレフリー	糸山康浩	野々川雅貴	濱　裕晃	

チーム	函館ラ・サール
番号	氏　名
1o	江頭　翔太朗
2o	六車　高寧
3o	庄司　健人
4o	白井　尊久
⑤	種村　綾人
6	宮田　拓海
7	下山　達也
8	沖野　玄
9	松坂　峻三朗
10	小柴　大河
11	広瀬　航太
12	岩田　華依
13	足立　裕基
14	安田　拓来
15	加藤　皓己
16o	井上　雄太
17o	木村　佑輔
18	平山　貴喜
19o	馬場　祐樹
20	渡部　朔太朗
21	佐藤　克洋
22	山下　太靖
23	鞠子　太一
24	西迫　裕二
25	村上　辰成

函館ラ・サール	対	札幌山の手	
前半	後半	スコアー	前半	後半
1	2	T	1	1
0	2	G	1	0
0	1	PG	0	0
0	0	DG	0	0
5	17	得点	7	5
22		合計	12	
1	0	反則	4	5
1		合計	9	

交　代

時間	番号	時間	番号
後0:00	4 → 18	0:20	10 → 24
後0:26	6 → 20	後0:08	8 → 21
	→	後0:18	8 → 21
	→		24 → 25
	→	後0:20	1 → 17
	→		2 → 19
	→		3 → 16
	→		→

シン・ビン or 退場

時間	番号	状況

時間	番号	状況

チーム	札幌山の手
番号	氏　名
1o	林　一馬
2o	高橋　廣多
3o	志萱　悠馬
4	澤田　雄大
5	伊藤　鐘平
6	加藤　瑞貴
7	繁松　哲大
⑧	ノア　トビオ
9	佐々木　颯人
10	鈴木　匠
11	中村　靖也
12	明道　風輝
13	飛彈野　雄輝
14	竹之下　遥樹
15	モリキ　リード
16o	水越　達也
17o	長里　楓
18	本間　陸人
19o	大沼　光世
20	渡邊　健人
21o	石山　海渡
22	千葉　裕太郎
23	齋藤　眞梧
24	秋山　大輔
25o	ニコラス　ホファ

前半

11分　山の手ゴール前5mスクラム-8-ゴール前5mラックより持ち込んで1トライ．ゴール成功(0-7)
15分　ラサール10mラインアウト-モールで持ち込み8トライ(5-7)

後半

6分　ラサール22mラインアウト-モール-9-12-13-ラック-9-15-ゴール前ラック-9-1-14ゴール前ラック-2トライ．ゴール成功(12-7)
15分　ラサールキックキャッチ-15-9-14-9-18-13-ゴール前ラック10m-52トライ．ゴール成功(19-7)
22分　山の手10mラック-9-7-ラック-9-18-25-5mラック-9-21トライ(19-12)
25分　ラサールペナルティゴール(22-12)

戦評

南・北海道大会決勝

第2試合

函館ラ・サール　対　札幌山の手

この10年間で最も激しく最も内容の濃い決勝戦となった．
勝者は函館ラ・サール高校．この2，3年札幌山の手高校に迫りながらも突き放されていた函館ラ・サールが遂に王者を倒した．
その要因は，札幌山の手を上回るFWの激しいアタックとタックルにあった．特にDF時の反則をせず前へと向かうプレーに象徴されるように，ラ・サールの選手には迷いがなかった．また60分間それを継続するフィットネスと技術が札幌山の手を上回った．
ラ・サールは後半の苦しい時間にしっかり得点し，激しいゲームをコントロールすることができた．
札幌山の手は前半司令塔の鈴木，後半にNo.8のノアが負晶退場し思うような形にならなかったのが残念でならない．函館ラ・サールは全国大会までの時間を有効に使い良い準備をしてもらいたい．
15連覇の札幌山の手を函館ラ・サールが倒したことは，大きな意味をもつ．この試合が北海道の高校ラグビーが更に飛躍するきっかけとなることを期待したい．